

ミニガイド報告

記 T

○ 森のフシギさがし

1. 日時：2023. 10. 1 (日) 10:00~12:00 天気 晴れ
2. リーダー：T ききみメンバー：1名
3. 参加者数：大人 6名 子供 9名 対象者：4歳以上
4. ねらい：森の中を散策し、不思議だと思われる植物や昆虫などを見つけ、どうしてこうなるのかなど考えてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～チョウの庭周辺～芝生広場～水飲み広場周辺～駐車場～水飲み広場
6. 活動内容：草木の花や葉、昆虫などに目を向けながら観察し、不思議だと思われるものの特性などについて理解してもらう。

時間・場所	内 容
10:00 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶、自己紹介。 ・コブシの果実を見せて何なのか想像する。名前の由来。写真資料提示。実物を参加者が順に並べて果実が熟していく様子や花芽を観察する。 ・ワークシートとビニル袋を配布し、観察の仕方について説明する。
10:30 チョウの庭 周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを手掛かりに、親子でコミュニケーションを取りながら不思議さがしをする。 ・アラカシ：ドングリ、葉の手触り・鋸歯。 ・コカモメヅル：つる性、袋果。 ・クサギの花にアゲハが吸蜜していた。 果実をつぶし、中の種子を確認。青い染料（草木染め）。 ・ノジギク：牧野富太郎博士が発見、命名。植物画を見せた。 ・カタバミ：ヤマトシジミ（ワークシートに記載）の食草。 ・ジョロウグモの巣を観察する。：大きな雌と小さな雄。雌の腹部の赤色。
10:50 芝生広場	<ul style="list-style-type: none"> ・「この木なんの木」芝生広場：雌雄異株（クロガネモチ、ヒサカキ）を探す。資料配布。 ・ガンピやクロマツなど葉の手触りを確かめていた子供がいた。
11:10 水飲み広場 周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・不思議に思ったスペシャルを見つけながら観察する。 ・つる性：フジ 果実：ガマズミ（食用） 花：アキニレ（秋に花が咲いて実がなる。） 板根：ムクノキ～葉で10円磨きをして昔の人の疑似体験をする。
11:30 駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートのいろいろな果実を見つける。それぞれの樹木の特徴について説明。 ・果実：ヤブツバキ、カラスザンショウ、サルスベリ 花：サルスベリ（百日紅、花期は7～10月、百日近くに渡って咲き続ける）
11:45 水飲み広場	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が見つけた中からスペシャルを選んで絵にかき、皆の前で発表する。 ・振り返りとまとめ
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート依頼。解散。